

1月度生涯研抄録

コンポジットレジン 修復を極める

理論からテクニックおよび器材選択の ヒントまで

林 美加子 (大阪大学大学院歯学研究科口腔
分子感染制御学講座准教授)

最小限の侵襲を基本とするミニマルインターベション(MI)の理念が重要視されるにつれて、接着システムを用いたコンポジットレジン(CR)修復は、日常臨床においてますます大きな位置を占めるようになってきた。

2009年に日本歯科保存学会が示した「MIを理念としたエビデンスとコンセンサスに基づく」治療ガイドライン

でも、CR修復を前歯のみならず臼歯の1級および2級においても推奨している。また、歯髄に近接した深い歯において、最新の接着システムを用いて歯髄保護を図れば、術後の歯髄症状に悩まされることなく安定した審美修復ができることも示されている。さらに、歯の寿命を延ばす治療方針として、修復物のリペアも推奨しており、ここでは接着剤の性質

能を最大限に引き出しながらCRを駆使することが鍵となっているようにある。このように、CR修復は、象牙質接着の目覚ましい進歩と審美修復への要望の高まりとともに、その適応範囲が日ごと

拡大しているが、予後良好なCR修復を行うためには、様々な局面に対応した最適な材料および機器の選択と、正しい理論に基づいた効率的な充填技術の習得が不可欠である。

今回の講演会では、最新の研究データに基づいたコンポジットレジンと接着システム選択のエッセンスをお話すると同時に、形態付与や色合わせなどが見違えるほど上達し、CR修復が楽しくなる実践的なテクニックや器材をご紹介します。

「おおさか医科・歯科九条の会」

2020年の核廃絶を

秋葉前広島市長が講演



講演する秋葉氏 11月23日、M&Dホール

核兵器廃絶の取り組みを広げようと、「おおさか医科・歯科九条の会」は11月23日、前広島市長・秋葉利和氏を招き秋の講演会「2020年までに核兵器廃絶を！ 平和と核兵器廃絶を！ 平和と核兵器廃絶を！」を開催し、M&Dホールで開き、64人が参加した。

秋葉氏は、151カ国は都市であることを指摘し、「核戦争から市民を守るためには核廃絶しかない」と語った。被爆者の平均年齢が77歳と高齢化していることに触れ、「被爆体験を直接聞ける最後の世代として継承・記憶していくことが市民に課せられている」と訴えた。

秋葉氏は、「非核兵器地帯条約」署名国が国連加盟193カ国中119カ国に達していることを紹介し、「世界の過半数以上が核廃絶を支持しており、我々は多数派である」と強調した。高本英司氏(医科協会)が開会、小澤力氏(歯科協会)が開会のあいさつをした。

太刀魚つり

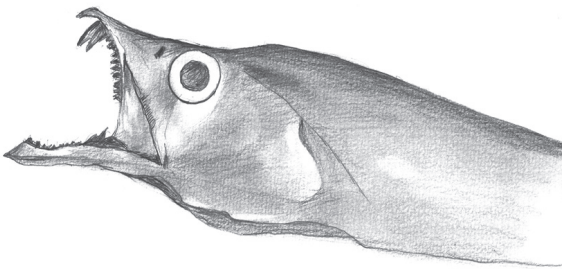
奥野 昌史 (羽曳野市)



リレーエッセイ 270

あまり趣味のない私にとって唯一といえる趣味は「海釣り」である。何も考えず海をながめてゆるりとした時間を楽しめることがよい。

大学の頃は海が近かったので、よくメバルやカレイを釣りに行ったものだ。「久しぶりに行ってみようかな」と思い立った。時は10月半ば、狙いは太刀魚。太刀魚釣りのトップシーズンである。ずいぶん前からインターネット釣果情報を調べ済み。「絶対に釣れる」。そう確信したからだ。場所は武庫川一文字。武庫川河口沖に東西にのびる4、5キロメートルの長大な堤防だ。足場も良く昨年より時おり訪れている。



絵 藤田 進 (河内長野市)

午後休診の日を利用して15時頃渡船にて堤防へ。5、6分ごとに梯子がかかっており、それぞれが陣取るのだが、もうすぐ

に満員状態。予想以上の混み具合である。やっとのことで空いている我が陣地を見つけ、出遅れを取り戻そうと素早く準備

し、早速釣りだした。間もなく、時合が来たようで、急に周りが釣れ出してくる。チャンスは絶対逃してはいけない。広い海を眺め、焦る気持ちを抑える。もうすぐ日没だ。夕闇が迫る中、沖には船の明かりが見え、太刀魚がその名の如く鋭い刀のように銀色の光を放ちながら水面を跳ねる。電気浮きの明かりが海上に散りばめられ、非常に幻想的な光景だ。日頃のストレスを開放し、リフレッシュする。

結局、9時前に納竿。本日の釣果は6匹。太刀魚釣り初心者へのたくそ

奥野先生ありがとございまして。次回は田島真治先生(泉南市)です。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

会員学習会
TTPPで日本の医療はどうなる
日時 2012年1月15日(日) 午前10時~12時
会場 M&Dホール
講師 矢吹紀人氏(ルポライター)
会費 会員無料

パソコン記帳講座
「弥生会計」を使った決算準備
日時 2012年1月21日(土) 午後2時30分~5時30分
会場 京橋・弥生カレッジCMC(JR「京橋」駅「南口」を出て右へJRの高架下をくぐり徒歩3分の「大発ビル」)
講師 柄溝宗生氏(税理士・協会顧問税理士団)
会費 5千円 *当日ご持参ください

アシスタントのためのバキュームテクニック
日時 2012年1月21日(土) 午後3時~6時
会場 とみもと歯科(港区港晴)
講師 臨床学部講師団
会費 会員院所スタッフ5千円

三島地区講習会
医科から見た誤嚥性肺炎(仮)
日時 2012年1月28日(土) 午後6時~7時30分
会場 高槻市立生涯学習センター 研修室
(JR「高槻」駅徒歩7分、阪急京都線「高槻市」駅徒歩7分) 定員 50人
講師 白川善純氏(うさだ下田部病院勤務)
会費 会員無料、未入会者1万円

大阪市北部・東部・南部地区合同
有病者の歯科医療—リフレッシュのために—
日時 2012年1月29日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 連利隆氏(兵庫県立柏原病院歯科口腔外科)
会費 会員無料、未入会者1万円

2月度生涯研修
摂食・嚥下障害患者の呼吸ケアのポイントと呼吸リハビリテーション(仮題)
日時 2012年2月5日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 石川朗氏(神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学准教授)
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。